

## 決算委員会より

### 土砂災害

#### 抜本的対策急げ

兵庫県の土砂災害警戒区域は、全国で4番目の2万169カ所。六甲山は広島市北部と同じ、花こう岩が風化した「まさ土」で覆われ、対策が急務です。実際、8月の豪雨で住吉台で巨石が通学路に転落し、渦森台北側の山では土砂崩れが起きました。

ところが、県内の「急傾斜地崩壊危険箇所」のうち人家5戸以上等の要対策箇所は3,849カ所ですが、県の計画では5カ年で350カ所。1年平均70カ所しか防災工事をしないことを厳しく批判し、計画を大幅に見直すよう強く迫りました。

また「急傾斜地崩壊対策事業」について、大阪府など5道府県は市町村分を負担することで住民負担がないことを指摘し、「兵庫県も支援制度をつくり、住民負担をなくすべきだ」と求めました。

### イノシシ

#### 本庁の責任 予算を

神戸市、特に東灘区でイノシシによる人身被害が深刻です(表)。

このもとで、▽餌付けをなくすため餌付け者への個別説得▽夜間・休日も含め捕獲や追い払いの体制の強化一などとともに、県の本庁に専任職員を配置し、市町との連携など市街地イノシシ対策の抜本的な強化を求めました。

また、中央区に一部設置されている防護柵を各地に設置できるような十分な予算を確保すべきだと訴えました。

県の答弁は、本庁が取り組むことは消極的でしたが、防護柵は「効果を検証して必要があれば、予算は国の事業の効果的な活用を検討したい」と前向きでした。

東灘区 人身被害件数の推移  
(区役所に連絡があった分)

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	2013年度	件	1	1	0	4	1
2014年度	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	件	4	2	8	1	0	0
2014年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	
	件	3	5	10	11	8	

### 特別支援学校

#### プレハブやめて

特別支援学校の過大・過密化の問題を取り上げました。

神戸市東部では、青陽東養護学校の通学区域が来年から変更され、東灘区の一部区域の児童・生徒は県立芦屋特別支援学校に通います。しかし、芦屋特別支援学校は今でも過密で、プレハブ校舎を建設し児童・生徒を受け入れざるを得ない状態です。

特別支援学校には国の設置基準がなく面積、教員の配置などは自治体の裁量であるため、国に対し設置基準をつくることを求めるとともに、県独自に、プレハブでなく特別支援学校の整備をすすめるよう強く要求しました。



### 借り上げ住宅

#### 全員継続入居を

県は、借り上げ復興県営住宅から入居者追い出しを図ってきましたが、入居者の切実な声に押され、一定の条件で継続入居を認めるようになりました。

そこで、継続入居の条件に不明朗な部分がある75歳未満の方々についても、「コミュニティ」を十分考慮するよう求めました。県はこれを否定しませんでした。

また借り上げ住宅は当初、恒久住宅として提供され、後に退去方針に転換したことを指摘し、「退去を承知して入居していない限り、退去は強要できない。全員の継続入居を認めるべきだ」と訴えました。

### 看護師確保

#### 県奨学金復活を

看護師不足に悩む民間病院と看護学生の願いを伝え、対策を要求しました。

看護学科は学費が高く、甲南女子大看護学部、県立大看護学部では学生の半数が奨学金を借りています。最高で卒業時に576万円もの借金になり、国家試験に合格し晴れて看護師となったその日から返済に追われます。

そこで、廃止した「看護師学生等修学資金制度」(\*)の復活を訴えました。

また、看護師資格を持った方たちが復職できるように、民間病院の復職支援セミナーへの支援を求めました。

(\*)民間病院など指定施設で5年勤続すれば返済が免除される県の奨学金事業で、41都道府県で実施

### 奨学金

#### 返済困難 給付制で

現在、大学生の半数が奨学金を借り、4年間で平均約300万円という借金です。しかし非正規雇用の増大で卒業後は不安定で、大卒の30~50代の3分の1以上が年収300万円以下。返済困難な状況が広がっています。

甲南大大学院卒業のAさん(34)は、非正規でスーパーと郵便局のダブルワークで奨学金425万円を返してきました。「こんなことは自分たちで最後に」と語ります。

返済しなくていい給付制奨学金こそ必要です。「国に給付制奨学金の創設を求め、県独自でも実施すべきだ」と迫りました。

イノシシ被害をなくしよと署名を訴え



# 子育て支援大きく前進

子育て世代、市民の皆さんと一緒にきだ結が訴えてきたことが、大きく前進しています。

来年度全校実施

#### 中学校給食が実現!

皆さんの大きな世論が、神戸市を動かし、ついに中学校給食が実現しました。日本共産党ときだ結も尽力いたしました。

この11月から約4割の中学校で先行実施され、東灘区では向洋中で始まりました。来年度中に全校実施されます。



実施方式は「デリバリーランチボックス」給食。中学生と父母に歓迎されるかどうか、注目したいと思います。

神戸もすぐに

#### 中3まで医療費無料

中学卒業までの医療費無料化も、世論の高まりで現在、県内41市町のうち24市町まで広がっています。お隣の芦屋市も来年度から実施予定です。



#### 実現署名をぜひ

これまで背を向けてきた神戸市も、市長が「段階的かつ速やかに実施する」と表明。「段階的」でなく、ただちに実施するよう大きく声を上げましょう。実現署名にご協力ください。

## 地域の切実な願い実現へ

東灘北部

#### なくそうイノシシ被害

多発するイノシシによる人身被害の根絶めざし、県と市に、▽餌付け禁止・ゴミ出しマナー徹底のために実効ある対策▽山際にネット柵(防護柵)の設置などを求める署名にとりかかっています。



東灘中・南部

#### 市バス37系統の増便を

市バス37系統は、阪急御影駅前から東灘区役所を経由し魚崎~青木~深江~JR甲南山手駅前まで運行。区役所、図書館へ行くのに便利ですが、運行時間は8時~18時台まで、1時間にほぼ1便、1日14便しかありません。増便を求める署名を行っています。

署名にご協力ください